The Yasuda Kasai Foundation News

安田火災記念財団 News

平成１２年１１月

●発行者：財団法人安田火災記念財団　〒160-8338　東京都新宿区西新宿 1-26-1

TEL03-3349-3130　FAX03-3349-3133　http://www.yasuda.co.jp/foundation/　E ﾒｰﾙ:fvgp3340@mb.infoweb.ne.jp

平成１２年度
「自動車購入費助成」応募要領決まる

平成１２年度社会福祉助成としてすでに実施済みの「ＮＰＯ法人設立資金」（３，０００万円）に続き、自動車購入費助成（１，０００万円）を実施します。この度、その応募要領が次の通り決定しました。尚、本年度は応募総数の関係から、助成対象を下記の通り限定しておりますのでご注意下さい。

１．助成対象者

（１）福祉活動を行う団体のうち、主として障害者の在宅福祉活動を行う団体。
　　ただし、加齢に伴う障害者（高齢者）を除く。

（２）東日本地区（北海道・東北・関東甲信越・静岡県）に所在する団体。

（３）特定非営利活動法人あるいは特定非営利活動法人の法人格取得を目指している団体。

２．助成金額

　　自動車購入費　１件１００万円まで（総額１，０００万円）

３．応募期間

　　平成１２年１２月１日（金）～平成１２年１２月１６日（土）まで（当日の消印有効）

４．応募方法

　　財団所定の申込書に内容記載の上、財団事務局へ郵送する。

５．選考基準

（１）原則として購入予定自動車の車両価格は助成金額の２倍以下であること。
　　なお、車両購入価格とは諸費用を含まない本体価格をいう。
　　（助成の際にあらため車種・購入先をご相談させていただきます。）

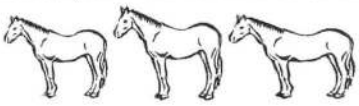
（２）将来展望を持ち、先駆的な活動を行っている団体を優先する。

６．助成実施時期

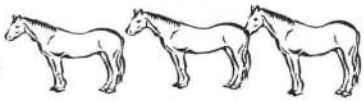
　　平成１３年３月中を予定。



助成先アンケートから



ありがとう　ひまわり!!!



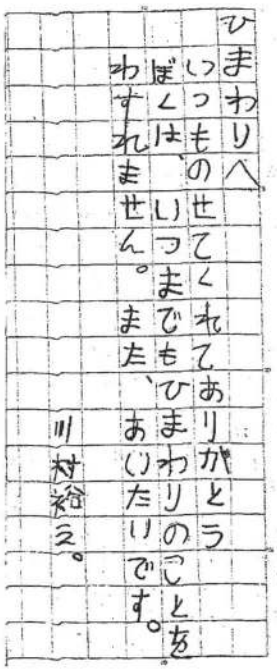
当財団では、社会福祉助成事業を今後一層充実させるために、毎年助成先に対してその後の活動状況に関するアンケートを実施しています。その中からユニークな活動をされているＮＰＯ法人「ＲＤＡ横浜」(Riding for the Disabled Association Yokohama)をご紹介します。

「ＲＤＡ」は、障害を持つ人たちにも健常者と同じように乗馬や馬車操作を楽しむことを提供し、健康や暮らしの質の向上を図ることを目的として１９６４年に結成され、その本部をイギリスに置き、総裁はアン王女が務めています。
日本は１９９７年ＲＤＡ海外メンバーとして承認を受け、１９９８年３月、日本の実状にあった形で「ＲＤＡＪａｐａｎ」が正式に発足し、心身に障害あるいはストレスを持っている人に乗馬等の機会を提供し、またそれを支援しています。

当財団では１９９８年「ＲＤＡ横浜」に馬の購入資金としての助成を行い、初めての自馬が購入されました。この馬が「**ひまわり**」と名付けられ、障害者の皆さんとのふれあいの中でたくさんの勇気と夢を与えながら大活躍し、本年１０月には無事役目を終えて引退しました。その活躍ぶりの一端を「ＲＤＡ横浜」のご協力を得てご紹介します。

子供たちからの「ひまわり」へのメッセージ

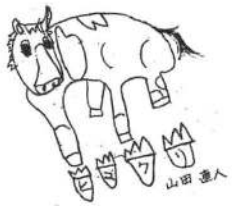




ひまわり号に乗る乙武洋匡さん



乗馬ライフ8月号より



＜ひまわりについて＞

ひまわりは、平成１０年７月に安田火災記念財団より助成金を頂き RDA 横浜の初めての自馬として購入された馬です。
ひまわりが横浜に来てからの RDA 横浜の活動回数の増加や、飛躍的に充実した活動内容は皆様が一番実感されていることと思います。
馬は皆可愛いものですが、やはり自馬は特別な愛着が湧き、ひまわりを中心とした会員どうしの交流もうまれ、会の結束もいっそう強まりました。
そんなひまわりですが、１０月１４日の RDA 横浜杯を最後に引退が決まりました。
当日は、感謝の気持ちをこめてひまわりににんじんネックレスを贈ります。

（RDA 横浜会報誌『クレスト』より引用）

研究会の動向

1．米国保険法(役員賠償責任保険)研究会

メンバー：主査　山下友信(東京大学教授)
洲崎博史(京都大学教授)　竹濵　修(立命館大学教授)
柴田和史(法政大学教授)　甘利公人(上智大学教授)
吉原和志(東北大学教授)　藤田友敬(東京大学助教授)
山本哲生(北海道大学助教授)
安田火災・安田総合研究所関係者

研究内容：山下友信教授を主査として１９９７年６月から役員賠償責任保険(Ｄ＆Ｏ保険)に関する研究を進めてきています。同研究会では日米のＤ＆Ｏ保険約款の比較を通じて、約款解釈、実務運営上の問題点などを整理し、保険約款についてコメンタール形式で研究成果をまとめる予定です。全条文の論点整理を行う第一読会、第二読会を終了し、現在最終読会を継続中であり、約半年後のコメンタール出版を目指しています。

2．消費者契約法と規制緩和研究会

メンバー：主査　落合誠一(東京大学教授)
森田　修(東京大学教授)
小塚荘一郎(上智大学助教授)
安田火災・安田総合研究所関係者

研究内容：落合誠一教授を主査として１９９８年９月から消費者契約法と規制緩和に関する基本問題を検討し、検討結果を財団叢書 No.60「消費者契約法と規制緩和に関する基本問題」報告書を刊行しました。消費者契約法施行を目前に控え、現在ケーススタディを中心とした検討を継続中です。

3．金融・保険分野の競争政策研究会

メンバー：主査　白石忠志(東京大学助教授)
小塚荘一郎(上智大学助教授)　鹿野嘉昭(同志社大学教授)
長谷川俊明(弁護士)　堀　裕(弁護士)
安田火災・安田総合研究所関係者

研究内容：先進各国で強い規制が行われてきた分野における規制緩和・自由化の進展は、我が国でも同様急激な流れとなってきています。特に金融・保険分野における規制緩和は英米のスタイルに接近する動きが見られ、将来一般の競争法ルールの適用が強まると考えられます。白石忠志助教授を主査として１９９８年１２月からスタートした本研究会では、金融・保険分野の競争政策の具体的な適用について、独禁法(競争政策)理論と実務上の経験を連携させることによって、理論の分析・整理を試みています。

財団の動き

●平成１２年度「社会福祉助成金贈呈式」を全国各地で開催

全国１００の助成先に対する助成金贈呈式が３６都道府県で開催され、助成決定通知書が手渡されました。

●平成１２年度「臨時理事会」を開催

９月臨時理事会が開催され、社会福祉選考委員の稲垣政春氏（前安田火災労働組合執行委員長）の９月９日付け辞任に伴い、大久保英明氏（現安田火災労働組合執行委員長）の新たな選考委員就任が決定しました。

●平成１２年度「安田火災記念財団賞」の第１回審査委員会を開催

本年度２年目を迎えた「安田火災記念財団賞」の審査対象著書並びに論文の推薦が７月末に締め切られ、９月１１日（月）安田火災本社４３階において第１回審査委員会が開催されました。委員会では本年度の審査対象となる著書１０件、論文１０件を選考、次回審査委員会は１２月１０日（日）学士会館での開催、最終審査委員会は平成１３年１月に開催が予定されています。

安田火災記念財団賞とは

高齢化社会を迎え社会福祉分野における優秀な研究者の早期育成が社会的要請となっている中、社会福祉学研究者の研究意欲を促進し、社会福祉学の向上を図り、ひいては我が国の福祉国家としての発展に寄与することを目的として、平成１１年度より社会福祉に関する学術文献を表彰する制度として新設された。



●平成１２年度「自動車購入費助成」の応募要領を決定

毎年非常に応募の多い「自動車購入費助成」を今年も実施すべく、その応募要領を決定しました。応募総数が多いため今年から地域を限定することとし、１２年度は「東日本地区」を対象地域としました。（詳細は１ページ参照）なお、西日本地域は１３年度に実施予定です。

事務局だより

● 次の方々から寄付をいただきました。ありがとうございました。（寄付日順）

湊亮策 様、松見捷郎 様、牧文一郎 様、西浦英次 様、松野清 様、株式会社ｻﾝﾋﾞﾙﾒﾝﾃﾅﾝｽ 様、松澤攻臣 様、伊藤ひろみ 様、安田火災ちきゅうくらぶ 様、田中皓 様

● 安田火災記念財団メンバー紹介



本年７月１日付けで、理事長および専務理事が交代いたしました。
今後とも、引き続きのご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

後列左から 加藤特別主幹、田中専務理事、
前列左から 境職員、有吉理事長、佐藤スタッフ